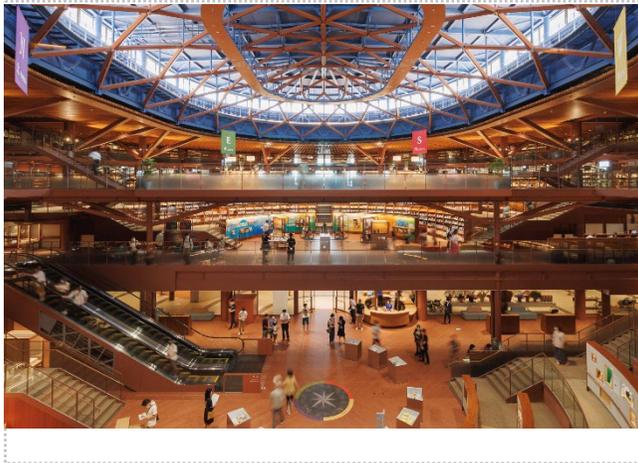


取組名称	生物文化多様性を守り伝える石川県立図書館の挑戦			団体設立後の経過年数	2年目
応募取組主体名称	石川県立図書館	活動地域	石川県内	応募取組の活動年数	2年目
取組主体の種類	企業 / 学校 / NPO・任意団体 / <b>自治体</b> / 地域コミュニティ / 個人 / ユース部門 (概ね30代以下の次世代を担う若手が中心となって実施する取組はこちらにもチェックしてください) / その他				
応募取組に関する実行委員会特別賞	サステナブルデザイン賞 / 子どもエンパワーメント賞 / 環境と福祉賞 / <b>環境地域ブランディング賞</b> / 環境ひとつくり賞 / 環境社会イノベーション賞 / <b>地球と人への想いやり賞</b> / SDGsビジネス賞 / EXPO2025 いのち動的平衡賞				



取組の要旨	<p>日本で初めてGIAHS (世界農業遺産)に認定された石川県。県立図書館を移転・新築するにあたり、徹底的に環境に配慮した整備を行いました。また、石川県を大きく特徴づける「生物多様性」や「伝統文化」を後世へと継承するため、これらの分野の本・貴重資料や海外資料などを特別に収集、約4万点のコレクションをつくり、一部をわかりやすく常設展示しました。そして、自然や環境、文化に楽しく触れ、学べるイベントを重層的に展開しています。</p>
実績の要旨	<p>ハード整備にあたって使用した木材の約8割は県産材を用いるなど、環境に配慮した整備を実施しました。また、生物文化多様性に関する資料を約4万点収集したほか、年間イベント数229件の約1/3となる74件について、生物文化多様性に関するイベントを実施しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年間来館者数：約102万人 ・年間貸出冊数：約46万冊 (旧図書館の約4倍)</li> <li>当館に関するYouTube再生回数：約80万回</li> </ul>

取組評価の要旨	環境への貢献	「本による勉強」だけでなく、インプットとアウトプットを組み合わせた環境教育の実践の場となっています。
	社会・経済への貢献	イベントにおいて県産材、地場産品を活用するなど、図書館として里山保全の一翼を担っているほか、広く民間団体にも館を開放しています。
	地域資源の活用	徹底的に県産材を活用したハード整備、地産地消を意識したマルシェ等の開催のほか、県産品種のリンゴ・サツマイモを館で育てています。
	普及・汎用性	生物文化多様性に関する展示を常設し、その恵みを紹介するとともに、関連本を分かりやすく並べています。
	革新・ユニーク性	魅力的な建物、生物文化多様性に関する重厚な資料、公共図書館らしくないイベントは、他の自治体にはない特筆すべき点と考えています。
	継続性	館の頭脳とも言える司書はイベントを通して新たな知見に触れ、外部とのつながりができ、今後の企画に活かしていく良い循環ができています。

展望の要旨	当館のあらゆる武器を活用し、トキが住める石川の豊かな生物文化多様性を守り、育てていきます。利用者の人生のパートナーとして存在していきます。
-------	---